

2017年1月10日

フランスのインイヤーマニター・トップブランド
「EarSonics（イヤーソニックス）」より2機種を新発売
立体的で輪郭が明瞭な奥行きのあるサウンドが特長

株式会社ヤマハミュージックジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：小林和徳）は、当社が総輸入・販売を務める EarSonics（本社：フランス、以下イヤーソニックス）のインイヤーマニターの新モデル2機種を、2017年1月11日（水）に発売します。



インイヤーマニター『ES3』



インイヤーマニター『ES2』

▼製品情報ページ

http://jp.yamaha.com/products/other_brands/earsonics/

<価格と発売日>

品名	価格	発売日
イヤーソニックス インイヤーマニター『ES3』	オープンプライス	1月11日（水）
イヤーソニックス インイヤーマニター『ES2』	オープンプライス	1月11日（水）

※当該ブランドは、イヤホン・ヘッドホンの専門店「e☆イヤホン」にて先行発売します。

▼「e☆イヤホン」Web サイト

<http://www.e-earphone.jp/>

<製品の概要と主な特長>

イヤーソニックスは、ミュージシャンで、サウンドエンジニアでもあったフランク・ロペスによって 2004 年にフランス南部で誕生しました。開発から生産、パッケージングまで一貫してフランスの自社工場で行い、使用されるパーツは全て工場周辺の地元パートナーが製造しています。製品に搭載するドライバーも、ユーザーの厳しい要求に応えるために、高いサウンド・クオリティと最高レベルの品質を誇るオリジナルを採用しています。

このたび発売する ES モデル 2 機種は、近年主流の高性能デバイスやハイレゾ音源など、ますます技術革新が進む音楽環境にも対応しています。ES2、ES3 は同等のコンポーネントを持ち、立体的で輪郭が明瞭な奥行きのあるサウンドが特長。ES2 は ES3 のクリアなサウンドに比べ、よりダークなトーンにフォーカスした独自の表現力を持っています。

いずれも音楽のリスニングや制作を行うユーザーに向け、より音楽を楽しむことを目的として開発された製品で、エントリーユーザーからプロフェッショナルまで幅広く使用できます。

<主な仕様>

■イヤーソニックス インイヤーマニター『ES3』

- ・ドライバー：バランスド・アーマチュア型（BA 型）
- ・ドライバー構成：3 ドライバー
- ・クロスオーバー：3 ウエイ
- ・周波数特性：10Hz - 20kHz
- ・入力感度：116 dB/mW
- ・インピーダンス：31.5Ω
- ・入力端子：3.5mm ミニ端子
- ・付属品：キャリングケース、イヤピース、クリーニングツール
- ・ケーブル：交換可能（2Pin）

■イヤーソニックス インイヤーマニター『ES2』

- ・ドライバー：バランスド・アーマチュア型（BA 型）
- ・ドライバー構成：2 ドライバー
- ・クロスオーバー：2 ウエイ
- ・周波数特性：10Hz - 20kHz
- ・入力感度：119 dB/mW
- ・インピーダンス：26.5Ω
- ・入力端子：3.5mm ミニ端子
- ・付属品：キャリングケース、イヤピース、クリーニングツール
- ・ケーブル：交換可能（2Pin）